

名手たちの交響楽団  
ニューイヤーコンサート

シヤパン・ヴァルトウオーゾ・シンフォニー・オーケストラ

# Japan Virtuoso Symphony Orchestra Concert

第11回兵庫公演

日本を代表するオーケストラのコンサートマスターや首席奏者など  
トップクラスの演奏家を集結させた全日本選抜の“オールスター・オーケストラ”

世界が注目する11歳の天才ヴァイオリニスト「HIMARI」芸術文化センター初登場!

## Program

W.A.モーツァルト

交響曲 第41番 ハ長調 K.551「ジュピター」

H.ヴェニヤフスキ

ヴァイオリン協奏曲 第1番  
嬰へ短調 作品14より 第1楽章

F.メンデルスゾーン

交響曲 第4番 イ長調 作品90「イタリア」

※都合により出演者、曲目等が変更になる場合があります。



【ヴァイオリン】  
HIMARI



【指揮】  
大友直人



【プレトック】  
三枝成彰

【管弦楽】 ジャパン・ヴァルトウオーゾ・シンフォニー・オーケストラ  
企画構成/三枝成彰、大友直人

2023 1/4 [水] 開演4:30PM (開場3:45PM)  
S席 ¥6,000 A席 ¥5,000 B席 ¥4,000 C席 ¥3,000 D席 ¥1,000 (税込・全席指定)

兵庫県立芸術文化センター KOBELCO 大ホール

〒663-8204 兵庫県西宮市高松町2-22 阪急西宮北口駅南改札口 JR西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

発売日 10/15 (土) 芸術文化センターチケットオフィス 0798-68-0255 [10:00AM~5:00PM 月曜休み ※祝日の場合翌日] <https://www.gcenter-hyogo.jp>

※プレイガイドでの取扱については  
各プレイガイドにお問合せください。  
※未就学児童のご入場はご遠慮ください。

●チケットぴあ <https://pia.jp/t/> ●ローソンチケット <https://l-tike.com> ●イープラス <https://eplus.jp>

特別協賛/一般財団法人兵庫県職員互助会

主催/株式会社メイコーポレーション 共催/兵庫県、兵庫県立芸術文化センター、公益財団法人兵庫県芸術文化協会  
後援/一般社団法人神戸経済同友会、兵庫県経営者協会、兵庫県商工会議所連合会、神戸商工会議所、西宮商工会議所



兵庫県立  
芸術文化センター



# 日本最高の演奏家たちによる夢のオーケストラ

日本の各オーケストラから、コンサートマスターや首席奏者など日本を代表する名手=「ヴィルトゥオーゾ」たちが集結したら、果たしてどんなオーケストラになるだろうか。

日本のオーケストラが今どれだけの音を創りだせるかという可能性を求めて、作曲家 三枝成彰と指揮者 大友直人が1991年9月に試演、さらに1992年に第1回目の本格的な公演をスタート。これまでに東京・大阪・名古屋、他に横須賀・鎌倉でも開催してきました。

兵庫では2013年より毎年1月4日に「ニューイヤーコンサート」として開催。

今回で11回目となる兵庫県ニューイヤーコンサートは、現在世界中の注目を集めている11歳の天才ヴァイオリニスト「HIMARI」をゲストに迎え「ヴィルトゥオーゾ」との共演をお楽しみいただけます。



## 大友 直人 [指揮] Naoto Tomo

桐朋学園在学中に22歳でNHK交響楽団を指揮してデビュー以来、日本の音楽界をリードし続けている日本を代表する指揮者のひとり。日本フィル正指揮者、大阪フィル専属指揮者、東京交響楽団常任指揮者、京都市交響楽団常任指揮者、群馬交響楽団音楽監督を歴任。現在、東京交響楽団名誉客演指揮者、京都市交響楽団桂冠指揮者、琉球交響楽団音楽監督、高崎芸術劇場芸術監督、ロイヤルストックホルム管弦楽団、フランス国立ロレーヌ管弦楽団、インディアナポリス響、コロラド響等に度々招かれており、ハワイ響には旧ホテル響時代から20年以上にわたり定期的に招かれている。東京文化会館の初代音楽監督として東京音楽コンクールの基盤を築いたほか、数々の自主制作の企画を成功に導いた。国際音楽セミナーMMCJを2001年に指揮者のアラン・ギルバートとスタートさせ、共に創立音楽監督を務める。小澤征爾、森正、秋山和慶、尾高忠明、岡部守弘らに学ぶ。NHK交響楽団指揮研究員時代にはW.サヴァリッシュ、G.ヴァント、F.ライトナー、H.プロムシュテット、H.シュタインらに学び、タングルウッドミュージックセンターではL.バーンスタイン、A.プレヴィン、I.マルケヴィチからも指導を受けた。大阪芸術大学教授。京都市立芸術大学、洗足学園大学各客員教授。



## 三枝 成彰 [プレトーク] Shigeaki Saegusa

作曲家 東京藝術大学卒業、同大学院修了。代表作にオペラ「忠臣蔵」、オラトリオ「ヤマトタケル」、映画「優駿」、「機動戦士ガンダム～逆襲のシャア～」、NHK大河ドラマ「太平記」、「花の乱」。1989年に日本アカデミー賞映画音楽部門最優秀音楽賞。2004年、ブッチーニの「蝶々夫人」を下敷きにした新作オペラ「Jr.バタフライ」を世界初演(2005年に神戸で再演)。同作品は2006年にイタリアのブッチーニ・フェスティバルでも再演され、話題を呼んだ。2007年に紫綬褒章を受賞。2008年に日本人初となるブッチーニ国際賞、2011年に渡辺晋賞をそれぞれ受賞した。2013年、オペラ「KAMIKAZE—神風—」を初演。2014年、オペラ「Jr.バタフライ」イタリア語版をイタリアのブッチーニ音楽祭で初演(2016年に日本で初演)。2017年、林真理子日本・秋元康演出・千住博美術による新作オペラ「狂おしき真夏の一日」を世界初演。同年、旭日小綬章を受賞。2020年11月、文化功労者顕彰を受ける。現在、パッション「マグダラのマリアの福音書による」、オペラ「平家物語」、男声合唱曲「愛の手紙」の作曲に取り組む。2000年に兵庫県文化賞を受賞、2006年には兵庫県功労者表彰を受ける。



## HIMARI [ヴァイオリン]

2011年生まれ、11歳。3歳からヴァイオリンを始め、4歳の頃からコンクールに出場し、6歳でプロのオーケストラと共演を果たす。この頃から国際コンクールに多数出場する様になり、2021年9月にポーランド(ルブリン)で3年に1度開催される「第15回リビンスキ・ヴィエニャフスキ国際ヴァイオリンコンクール2021」にて史上最年少、特賞グランプリ(第1位を上回る)を受賞。第12回アルテュール・グリュミオー国際ヴァイオリンコンクール第1位及び特別グランプリ(ベルギー)、第26回アンドレア・ボスタッキーニ国際ヴァイオリンコンクール第1位及び特別賞(イタリア)、第20回シェルクンチク国際音楽コンクール第1位(ロシア)、第2回レオニード・コーガン国際ヴァイオリンコンクール第1位(ベルギー)等、国内外42のコンクールで全て1位。世界的指導者ザハール・ブロン氏は「並外れた才能と信じられないほど高い技術はもちろん、彼女は様々な音色を表情豊かに演奏し、聴衆全てに感動を与えた」と評した。ザルツブルク・モーツァルテウム音楽大学の国際

サマーアカデミーAward Winner、モーツァルテウム大ホールに於けるザルツブルク音楽祭2019コンサートに最年少で出演。その他、ロシア、スイス、オーストリア、イタリア、ベルギー、ウクライナのコンサートに出演。これまでウラディーミール・スピヴァコフ、ニコライ・ジャジュラ、イヴァン・ストルボフ、小林研一郎、大友直人、広上淳一、秋山和慶、原田慶太楼、梅田俊明、角田鋼亮、三ツ橋敬子、モスクワ・フィルハーモニー管弦楽団、ロシア・ナショナル・フィルハーモニー管弦楽団、キエフ国立フィルハーモニー交響楽団、NHK交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、日本センチュリー交響楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、群馬交響楽団等と共演。原田幸一郎、小栗まぢ絵、ザハール・ブロン、アイダ・カヴァフィアの各氏に師事。2022年7月まで慶應義塾幼稚舎に在学し、2022年8月よりカーティス音楽院入学(アメリカ フィラデルフィア)。使用楽器は「宗次コレクション」より貸与。

### <チケットご購入のお客様へお願い>

#### 新型コロナウイルス感染予防対策にご協力をお願いします。

- ※芸術文化センターでのご購入時には、来場者情報把握のため、先行予約会員(無料)へのご登録をお願いしております。チケットのご購入はお一人様2枚までとさせていただきます。
- ※入場者数を制限して販売する場合があります。
- ※プレイガイドでの販売はインターネットのみとさせていただきます。取扱いについては各プレイガイドにお問合せください。
- ※37.5℃以上の発熱がある方は入場をお断りさせていただきます。
- ※マスクを着用されない方はご入場いただけません。(マウスシールド不可)
- ※感染の再拡大等により、公演の中止や、公演内容、座席配置等が変更となる場合がございます。

ご来場前にウェブサイトで掲載の(当センターをご利用のお客様へ)をご確認ください。よろしくお願いいたします。



### アクセス



◎阪急 西宮北口駅 南改札口 スグ(連絡デッキで直結)

◎JR 西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

※ご来場は、電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。